

# 様式編



－様式編 目次－

I	被害状況報告様式.....	1
I-1	災害概況即報 第4号様式(その1).....	1
I-2	被害状況即報 第4号様式(その2).....	2
I-3	被害状況報告.....	4
I-4	土砂災害緊急FAX送付状.....	5
II	緊急通行車両関係様式.....	7
II-1	緊急通行車両標章.....	7
II-2	緊急通行車両確認証明書.....	8
III	自衛隊災害派遣関係様式.....	9
III-1	知事への部隊等の派遣要請依頼書様式.....	9
III-2	知事への部隊等の撤収要請依頼書様式.....	10
IV	罹災証明書.....	11
V	その他の様式.....	12
V-1	避難所管理関連帳簿様式.....	12
V-2	炊き出し関連帳簿様式.....	15

I 被害状況報告様式

I-1 災害概況即報 第4号様式(その1)

第4号様式(その1)

(災害概況即報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
報告者名	
電話番号	

災害名 (第 報)

災害の状況	発生場所		発生日時	年 月 日 時 分						
被害の状況	死傷者	死者	人	不明	人	住家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況	(都道府県)	(市町村)							

I-2 被害状況即報 第4号様式(その2)

第4号様式(その2)

(被害状況即報)

都道府県					区分			被害	
被害名 ・ 報告番号			災害名 第 報 ( 月 日 時現在)		その他	田	流失・埋没	ha	
							冠水	ha	
畑	流失・埋没	ha							
	冠水	ha							
報告者名					文教施設		箇所		
					病院		箇所		
					道路		箇所		
					橋りょう		箇所		
区分			被害						
人的被害	死者		人		河川		箇所		
	行方不明者		人		港湾		箇所		
	負傷者	重傷	人		砂防		箇所		
		軽傷	人		清掃施設		箇所		
住家被害	全壊		棟		崖くずれ		箇所		
			世帯		鉄道不通		箇所		
			人		被害船舶		隻		
	半壊		棟		水道		戸		
			世帯		電話		回線		
			人		電気		戸		
	一部破損		棟		ガス		戸		
			世帯		ブロック塀等		箇所		
			人						
	床上浸水		棟						
			世帯						
			人						
床下浸水		棟		り災世帯数		世帯			
		世帯		り災者数		人			
		人							
非住家	公共建物		棟		火災発生	建物		件	
	その他		棟			危険物		件	
						その他		件	

区分		被害		災害対策本部等の 設置状況	都道府県			
公立文教施設	千円							
農林水産業施設	千円							
公共土木施設	千円							
その他の公共施設	千円							
小計	千円							
公共施設被害市町村数	団体							
その他	農産被害	千円		災害救助法適用 市町村名				
	林産被害	千円						
	畜産被害	千円						
	水産被害	千円						
	商工被害	千円						
	その他	千円			計	団体		
被害総額		千円		消防職員出動延人数	人			
				消防団員出動延人数	人			
備考	災害発生場所 災害発生年月日 災害の種類概況 応急対策の状況 ○消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況 ○避難の勧告・指示の状況 ○避難所の設置状況 ○他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ○自衛隊の派遣要請、出動状況 ○ボランティアセンターの設置状況（設置の有無及び設置状況） ○ボランティアの活動状況（受入の有無及び派遣の有無等） ○その他関連状況							

※被害額は省略することができるものとする。

I - 3 被害状況報告

様式 2

被害状況報告

概況	月	日現在
中間	月	日現在
確定	月	日

災害の種類	
発生年月日	
発生場所	

区分			被害	区分			被害	区分			被害	対応措置等			
人的被害	死者		1 人	文教施設	全壊		30 箇所	農林水産業施設	農地		62 千円	県の防災体制 発令 解除			
	行方不明		2 人		半壊		31 箇所		農業施設		63 千円	警戒体制	1 号		
	負傷者	重症	3 人		その他		32 箇所		林業用施設		64 千円		2 号		
		軽傷	4 人		計		33 箇所		共同利用施設(農林)		65 千円	配備体制	1 号		
住家被害	全壊		5 棟	農地被害	田		流失・埋没	34 ha	共同利用施設(水産)		66 千円		県の水防体制	2 号	
			6 世帯				冠水	35 ha	計		67 千円	発令 解除			
			7 人		畑		流失・埋没	36 ha	道路		68 千円	水防配備態勢	1 号		
	8 棟	冠水	37 ha				橋りょう		69 千円	2 号					
	9 世帯	一般休地			畦畔	38 箇所	河川		70 千円	3 号					
	10 人				39 箇所		海岸		71 千円	県災害対策本部		設置			
	一部破損		11 棟	農林水産施設	農業用施設		40 箇所	港湾		72 千円	解散				
			12 世帯		林業用施設		41 箇所	砂防		73 千円	災害対策本部設置市町村数				
			13 人		共同利用施設(農林)		42 箇所	漁港		74 千円					
	14 棟	共同利用施設(水産)			43 箇所	計		75 千円							
	床上浸水		15 世帯	道路		44 箇所	病院		76 千円	災害救助法適用市町村数					
			16 人	橋りょう		45 箇所	水道		77 千円			計 団体			
	床下浸水		17 棟	土木施設	河川		46 箇所	清掃施設		78 千円	災害救助法適用市町村数				
			18 世帯		海岸		47 箇所	一般		79 千円					
19 人			港湾		48 箇所	公営企業		80 千円							
世帯		20 世帯	砂防		49 箇所	公社		81 千円							
		人員			21 人	漁港		50 箇所	市町村				82 千円		
計					26 棟	がけくずれ		55 箇所	計				83 千円	計 団体	
非住家	公共建物		全壊	衛生関係施設	病院		51 箇所	公共施設被害市町村数		85 団体	避難命令勧告発令状況				
			半壊		水道		52 箇所	小計		84 千円					
	市町村		全壊	清掃施設		53 箇所	農産被害		86 千円	消防職員出動延人数		人			
			半壊	商工関係		54 箇所	林産被害		87 千円			消防団員出動延人数		人	
	計		26 棟	がけくずれ		55 箇所	畜産被害		88 千円	計 団体					
	その他		全壊	交通通信被害	鉄道不通		56 箇所	水産被害				89 千円			
			半壊		船舶被害		57 箇所	商工被害		90 千円					
	計		26 棟	通信被害		58 回線	その他		91 千円						
				停電被害		59 軒数	被害総額		92 千円						
				ガス被害		60 箇所									
			文教施設		61 千円										

報告者	課	庁内電話
-----	---	------

I - 4 土砂災害緊急FAX送付状

04-03-00 土砂災害緊急FAX送付状

# 土砂災害緊急FAX送付状 (第1報)

建設部 行き  
砂防課 行き

報告者  
所属  
氏名

## 災害報告 ( 年 月 日 時 現在)

ふりがな				地区名	
発生場所	[市・郡]	[区・町・村]	大字		
発生日時	[不明・調査中・確認済]	年 月 日	時 分		
災害形態	土石流・急傾斜地崩壊・地すべり・河道閉塞・その他 ( )				
人的被害	死者	名	被害者	才	(種類・面積) 農地被害
	行方不明	名	者	才	
負傷者	名	年齢	才	才	
被害状況	全壊・流出	戸	(公共施設・災害弱者関連施設(重要・一般)の名称は要記載)		
	半壊	戸			
	一部破損	戸			
	床上浸水	戸			
	床下浸水	戸			
非住家被害	戸	宅地擁壁の被害	戸(空積・練積・RC・その他)		
公共土木施設被害	(流出、破損、埋没、交通の不通行状況等を記載)				
	(砂防施設・道路・鉄道・橋梁・河川構造物等)				
二次災害の可能性	(有・無)				
避難状況(集落名、種類(勧告・指示・自主)、世帯数、人数、避難場所、勧告や指示の発令時刻等を記載)					

- \* [添付図面等]  
・ゼンリンの地図等災害発生場所が特定できるもの
  - \* 第1報はその時点で判明している内容でよいので迅速に報告すること
  - \* 写真は、別途e-mailにて送付して下さい。
- 建設部 @pref.wakayama.lg.jp  
県庁 砂防課 e0806001@pref.wakayama.lg.jp

記入例

★第1報の注意点

- ☆手書きで良い（スピード最優先）
- ☆その時点で判明している内容で良い
- ☆ゼンリン等位置の特定ができるものを添付
- ☆写真があればベスト

災害報告（ 年 月 日 時 現在）

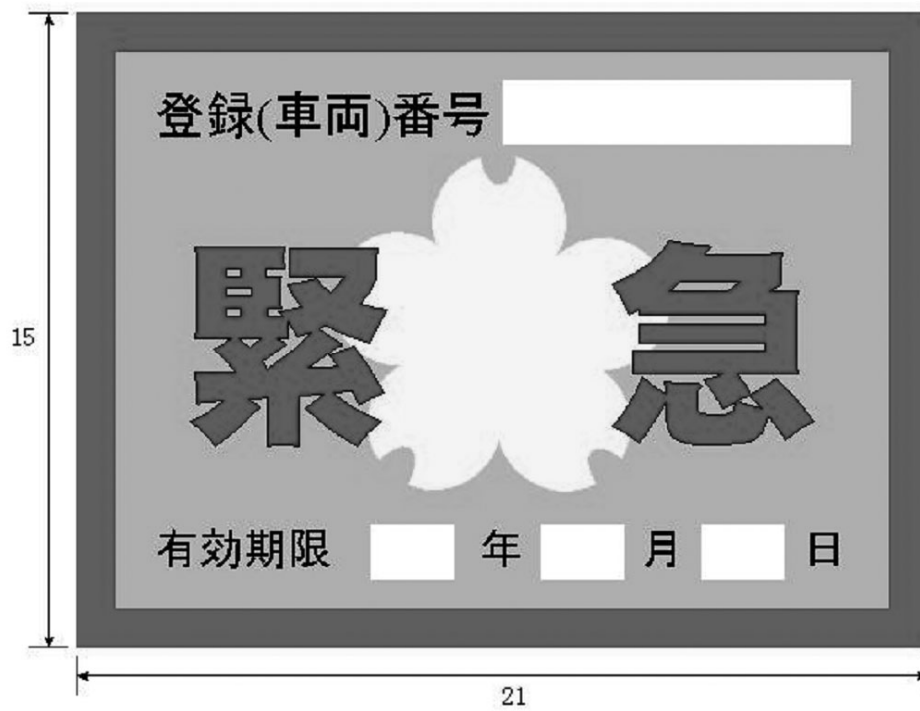
発生場所	[市・郡]		[区・町・村]		大字	地区名
発生日時	[不明・調査中・確認済]		年	月	日	時 分
災害形態	土石流, 土砂流・山腹崩壊・山林火災・その他（ ）					
人的被害	死者	名	被害者	才	農地被害 (種類・面積)	概略のボンチ絵（別途添付してもよい）  崩壊の高さ、巾等を記入
	行方不明	名	才	才		
被害状況	負傷者	名	年齢	才	(公共施設・災害弱者関連施設（重要・一般）の名称は要記載)	
	全壊・流出	戸				
	半壊	戸				
	一部破損	戸				
	床上浸水	戸				
床下浸水	戸					
非住家被害	戸	宅地擁壁の被害	戸（空積・紙積・RC・その他）			
<p>☆被害状況（詳細不明の場合の記入例）</p> <p>①詳細は不明ですが、家屋に被害があったようです。</p> <p>②詳細は不明ですが、人的被害があったようです。</p> <p>③民家に被害があり、現在避難しています。</p>						
二次災害の可能性	(有・無)					
避難状況（集落名、種類（勧告・指示・自主）、世帯数、人数、避難場所、勧告や指示の発令時刻等を記載）						

- \* [添付図面等]
- ・ゼンリンの地図等災害発生場所が特定できるもの
- \* 第1報はその時点で判明している内容でよいので迅速に報告すること
- \* 写真は、別途e-mailにて送付して下さい。
- 建設部 @pref.wakayama.lg.jp
- 県庁 砂防課 e0806001@pref.wakayama.lg.jp

## II 緊急通行車両関係様式

### II-1 緊急通行車両標章

別記様式第3(第6条関係)



- 備考
1. 色彩は記号を黄色、縁および「緊急」の文字を赤色、「登録(車両)番号」、「有効期限」、「年」、「月」および「日」の文字を黒色、登録(車両)番号ならびに年、月および日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
  2. 記号の部分に、表面の画像が光り反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
  3. 図示の長さの単位は、センチメートルとする。

Ⅱ－２ 緊急通行車両確認証明書

別記様式第４（第６条関係）

第 号		年 月 日	
緊急通行車両確認証明書			
公安委員会 ㊟			
番号標に表示されている番号			
車両の用途(緊急輸送を行う車両にあつては、輸送人員又は品名)			
使用者	住所	( ) 局 番	
	氏名		
通行日時			
通行経路	出 発 地	目 的 地	
備 考			

(注) 用紙は、日本工業規格 A5 とする。

### Ⅲ 自衛隊災害派遣関係様式

#### Ⅲ－１ 知事への部隊等の派遣要請依頼書様式

番 号  
日 付

和歌山県知事 殿

市町村長 名

#### 部隊等の派遣要請依頼書

災害対策基本法第68条の2の規定により、部隊等の災害派遣要請を依頼します。

記

- 1 災害の状況及び派遣要請を依頼する理由
- 2 派遣を希望する期間
- 3 派遣を希望する区域及び活動内容
  - (1) 区域
  - (2) 活動内容
- 4 その他

Ⅲ－２ 知事への部隊等の撤収要請依頼書様式

番 号  
日 付

和歌山県知事 殿

市 町 村 長 名

部隊等の撤収要請依頼書

○年○月○日災害派遣を受けた部隊等の撤収を下記のとおり依頼いたします。

記

1 撤収日付

2 撤収を依頼する理由



V その他の様式

V-1 避難所管理関連帳簿様式

①避難所収容日誌

(避難所名： )

記入者名・印	年月日	収容人員(人)	物品使用状況	記事

※ 1) 「収容人員」は当日の最高人員数を記入し、収容人員数の増減経過は「記事」欄に記入すること。

2) 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別使用数量を記入すること。

3) 他の市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

②避難所用品受払簿

(避難所名： )

品名：	単位：				
年月日	摘要	受	払	残	備考

※ 1) 「摘要」欄に購入、または受け入れ先及び払い出し先を記入すること。

2) 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。

3) 最終行欄に受払残の計及びそれぞれの金額を記入すること。

③避難所設置及び収容状況

避難所の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		実支出額	備考
					品名	数量		

※ 1) 「種別」欄は既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。

2) 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別の使用数量を記入すること。

3) 他の市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

V-2 炊き出し関連帳簿様式

①炊き出し給与状況

		内容	単価	数量	実支出	給与人員	備考
月	日				円		
月	日				円		
月	日				円		
月	日				円		
月	日				円		
月	日				円		

- ※ 1) 「種別」欄は既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。  
 2) 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別の使用数量を記入すること。  
 3) 他の市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。



③炊き出しその他による食料給与物品受払簿

品名		単位・呼称				
年月日	摘要		受	払	残	備考
計						

- ※ 1) 「摘要」欄に購入、または受け入れ先及び払い出し先を記入すること。
- 2) 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。
- 3) 最終行欄に受払残の計及びそれぞれの金額を記入すること。